

たかはし 誠一郎

高橋
せいいちろう

岡山市議会議員【中区】

プロフィール

- 1982年9月24生まれ（43歳）
- 中区湊在住●妻・子ども3人（旭操学区）

学歴

私立西大和学園高等学校 卒業
岡山大学法学部 卒業
神戸学院大学法科大学院 修了

職歴

旅行代理店（タイ・シンガポール駐在）
岡山市で結婚後、不動産会社勤務
損害保険会社勤務
保険代理店として独立

市政報告 第3号

岡山市を
前へ!

岡山市の最新トピックスをお伝えします!

市新庁舎が完成!

事業費 **328億円**

規模 地上**17階**・地下**2階**
高さ 約**87m**
延べ面積 約**5.6万㎡**

開庁日 **11月24日（月）**
全面開庁

新庁舎は、免震構造と制振構造を採用。また、停電や浸水に備えた防災拠点の役割も果たします。また、使用電力を再生可能エネルギー100%とするなど、環境にも配慮されています。

さらに、市民窓口を2階・3階に集約し、ICTを活用した「スマート窓口」によって、申請書記入の手間や待ち時間の削減を目指します。キッズスペースや授乳室、親子傍聴室、岡山市内を一望できる展望テラスも設置されています。新庁舎は、行政手続きをする場所だけでなく、市民が気軽に立ち寄り親しめる、新たな岡山市のシンボルになることが期待されます。



平和への誓いを次世代へ

6月29日に「岡山市戦没者追悼平和祈念式」が行われました。今年度は、戦争犠牲者への顕彰と追悼に加え、「平和への誓いを次世代へ引き継ぐ」ことを明確に位置づけています。青少年代表による、平和へのメッセージを発表も行われました。



学校・公民館に給水スポット設置

子どもたちの熱中症対策を強化するため、市立小・中学校と義務教育学校の全125校に、マイボトルへ冷水を補充できる冷水器を整備しました。公民館にも設置が進められています。

※公民館によって設置状況、給水場所、利用時間が異なります。また、常温水の給水機もあるため、利用前に各施設へご確認ください。

処分に困るものを無料回収! 「捨てられないものない!」プロジェクト

期間 2026年12月25日まで

場所 西日本アチューマツクリーン本社
(中区藤原) など

対象 土砂が混じったがれき類、レンガ・ブロック、中身の残ったスプレー缶、塗料缶、廃油缶、農薬など
(土のう1袋程度が上限)

注意事項 土・日曜日、祝日は受け付けなし
品目によって持ち込み場所が異なります。事前にご確認ください。

事業活動で発生した
廃材は対象外です。

詳細はQRをチェック!



使わなくなったものを次の人へ 「ジモティースポット」がオープン!

持ち込まれた品物は、必要とする人へ無償で譲渡されるほか、一部は店頭で販売され、ごみの減量とリユースの促進につながります。

営業時間 10時～18時 (木曜、年末年始は休業)

場所 ジモティースポット岡山問屋町店
(岡山市北区問屋町2-7-101)

対象 次の人が使用できる状態のもの
家具、家電、衣類、食器、趣味・スポーツ用品、子ども用品など

備考 予約不要
持ち込み手数料無料

詳細はQRをチェック!



空き家の購入・改修を支援! 補助制度をご紹介します

岡山市では、空き家の有効活用を進めるため、購入など費用の一部を補助しています。

購入費用の1/3
上限60万円
(子育て世帯は70万円)

※1年以上空き家となっている住宅や、岡山市空き家情報バンクの登録物件を購入する場合が対象。

リフォーム補助 リフォーム費用の1/3
上限60万円
(子育て世帯は70万円)

家財処分補助 費用の1/2
上限20万円

詳細はQRをチェック!



NEW

2026年
6月

市議会一般質問 わかりやすく まとめました

中区の交通環境、学校施設の有効活用、子どもたちのお金の教育について質問しました。市民のみなさまから寄せられた声を踏まえ、暮らしや教育環境の改善に向けた具体的な取り組みを求めました。

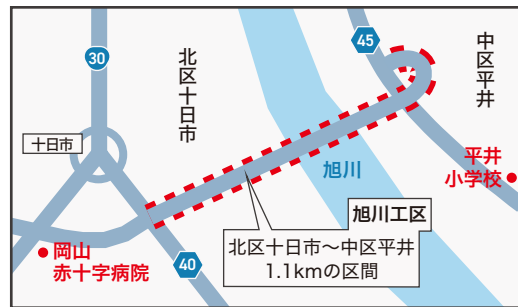


都市計画道路

下中野平井線はいつ開通するのか？

都市計画道路下中野平井線は、中環状線の一部を構成し、**中心市街地の渋滞緩和**や交通の分散、旭川を渡る交通容量の拡大につながる重要な道路です。用地取得や橋梁工事の進捗、開通時期、市民への整備効果の発信について質問しました。

- ✓ 必要な土地の取得率は約9.4%、事業全体の進捗率は約5.7%
- ✓ 旭川や岡山玉野線をまたぐ橋の工事を進め、2020年代の開通を目指す



▶都市計画道路下中野平井線（旭川工区）略図

下中野平井線は、中区の交通利便性を大きく向上させる道路です。早期開通を求めるとともに、工事の進捗や整備効果を市民の皆さまへ分かりやすく発信するよう、引き続き働きかけます。

たかはしの視点

道路が完成すると・・・平井小学校→岡山赤十字病院



パソコン教室を子どもの新たな居場所にできないか？

1人1台端末の整備により、従来のパソコン教室の役割は大きく変わりました。使われなくなった教室を、探究・STEAM教育や少人数学習、教室に入りづらい児童生徒が安心して過ごせる居場所として活用できないか質問しました。

- ✓ パソコン教室を普通教室や少人数教室へ転用している学校もあり、学校ごとの状況に応じた柔軟な活用を進める
- ✓ 空き教室を、学校に行きづらい子どもたちの居場所として活用することについても、「学校の要望に寄り添いながら進めたい」と前向きな答弁

たかはしの視点

学校に来ることができても、教室には入りづらい子どもたちがいます。誰一人取り残さない学びの場をつくるため、使われなくなった教室を安心して過ごせる居場所へ転換できるよう、必要な改修費の確保を求めています。

時代にあった「お金の教育」を学校でやってみないか？

電子決済やクレジットカード、ローン、リボ払い、サブスクリプションなど、お金を巡る仕組みは複雑になっています。子どもたちが消費者トラブルから身を守り、自立して生活できるよう、専門機関や外部講師を活用した金融教育の充実を求めました。

- ✓ 家庭科や社会科で金融教育を行っており、内容が学習指導要領に合致すれば、各学校の判断で出前授業を実施できる
- ✓ 新しい教育センターが企業・金融機関と学校を結ぶ仕組みを検討しており、学校の希望に応じて金融分野の専門家による出前授業を実施できる体制づくりを進める

たかはしの視点

金融教育は、お金を増やすためだけではなく、収支や契約、借入れについて正しく理解し、自分の生活と将来を守るための教育です。教員の負担を増やすことなく、専門家から実践的に学べる環境づくりを後押しします。

あなたの声を、
市政に届けます！

ご意見やご要望など、お気軽にご連絡ください！

ホームページ

地域のことや子育てのこと、暮らしのことなど、お気軽にお寄せください。



SNS

活動報告や市政情報を発信しています。友達追加・シェアをよろしくお願いします！

